

2026.1.5 発行
NO.417

SHINING

0942-27-2039
FAX 0942-27-2086
<https://h-polepole.com/>



法人理念「混ざり合い 共に生きる」のもと、「愉快的仲間」となって一緒に歩んでまいります！

2026年、新しい年の幕開けです。法人25周年をきっかけに、次世代が本格的に動き出し、「出会いの場ポレポレ」の改造に向けて「誰もが混ざり合い共に生きる」拠点を創りだそうとしています。目指す姿は、心の壁を取り払うように、1階の壁をとっぱらい、広くて温かい受け入れの空間を創りだします。そこは「軽食やカフェ」「買い物」もでき、同時に「出会いの場」「いつもの人たちが集う場」、そして「ちょっとした相談」もできます。メンバーをはじめ、多世代の活躍の場ともなります。

法人立ち上げ時の保護者の方々は、現在75歳から80歳、数えきれない研修やたこ焼き等の資金稼ぎ、苦楽を共にしたことで「ポレポレ」誕生、その後も社会的活動を共にし、強いつながりとなりました。長い間、大きな事故もなく一緒に歩めたことに感謝の想いでいっぱいです。これからの25年は、私を含めて高齢の保護者世代も若い方々と混ざり合い「愉快的仲間」となって、いきいきと活躍していきたいと思えます。本年もどうぞ、よろしくお願い致します。（理事長 馬場 篤子）



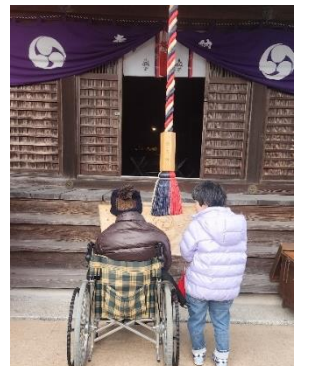
12月7日（日）、9年前の熊本地震で支援した熊本県西原村にある「たんぽぽハウス」の20周年の催しへ。現地に行き、保護者さんたちとスタッフで「たこ焼き」と「焼きそば」を焼いて提供してきました。



グループホーム「ニャンバ」のお正月

365日、ゆるやかに活動しているグループホーム「ニャンバ」。土日のグループホームを利用している方を対象として、2026年1月3日（日）を1泊だけ開所しました。ご飯は、保護者さんに差し入れをいただいたり、切込みをお願いしたりと持ちつ持たれつの1日を過ごしています。初詣にも行くことができ、仲間との外出や楽しい食事ことができました。介助が必要なメンバーの「帰省」は、こうやってご家族と相談しながら今後でもできたらと思います。

（グループホーム管理者 野瀬 美紀）



毎年恒例の「暮れの市」開催！今年も地域づくりに取り組んでいきます♪

年末の12月28日、JAくろめ安武農産物直売所「そらまめ」にて、毎年恒例の「暮れの市」が開催されました。開会と同時にJA関係者や地元住民の方々が大勢来場され、開始直後からレジには長蛇の列ができるほどの活気に包まれました。

「ほんによかね会」と「出会いの場ポレポレ」も、安武町のにぎわいづくりを目的に、高齢者から子どもまで楽しめる射的や、からあげ・ポテトなどの販売を行い、イベントと一緒に盛り上げました。前日の準備段階から地域みなさんと力を合わせ、一丸となって取り組むことができました。

当日は久留米商業高校の学生17名がボランティアとして参加してくれました。今年もポレポレメンバーの保護者に、たこ焼きの焼き方などをレクチャーしていただきました。この若い力との交流は、将来の「ポレポレ祭り」や地域ボランティアの担い手へとつながる、貴重な機会となっています。

地域おこしを担う中心的な方々の高齢化が進む中で、ポレポレが地域の中で果たす役割や存在意義は、年々大きくなっていると実感しています。障がいのある・ないにかかわらず、誰もが住みやすい地域づくりを目指し、今年も地域と協力しながら取り組んでまいります。（出会いの場ポレポレ管理者 浦川 直人）

